

# 大震災・復興ニュース(第125報)

平成25年9月12日  
仙台地方振興事務所水産漁港部

## 1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成25年9月6日～9月10日
- 2 測定分析機関 (公財)日本分析センター, いであ(株),(株)総合水研究所,(一財)九州環境管理協会

### 3 測定結果

・すべての検査品目について, 基準値を下回り, 安全性に問題のないことが確認されました。

水産物(採取日 平成25年9月2日～9月4日)

(単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
スズキ	菖蒲田浜沖	13	ヒラメ	仙台湾	2.6
スズキ	花渚浜	17	ヒラメ	宮城県沖	7.7
チダイ	宮城県沖	4.2	マアナゴ	宮城県沖	0.61

## 2 管内の復興に向けた動き

「三陸塩竈ひがしもの」の季節到来!

・9月12日(木), 塩竈市魚市場において「三陸塩竈ひがしもの」の販売開始式がおこなわれました。「三陸塩竈ひがしもの」とは, 三陸沖の漁場で秋から冬にかけてマグロ延縄で漁獲され, 「鮮度」, 「色つや」, 「脂のり」, 「うまみ」等が良好で, 塩竈の目利き(仲買人)として誇りと確信を持って提供できる, 生鮮メバチマグロのことです。塩竈の旬の味として全国に売り出していますので, 「三陸塩竈ひがしもの」の名前を聞いたら, ぜひご賞味下さい。



「ひがしもの」試食用刺身

販売開始式の様子



本日水揚げされた  
「メバチマグロ」



## ノリ養殖通報の発行について

・今漁期もノリ養殖通報の発行が始まりました。「宮城県のり養殖安定化対策本部」の取り決めにより、今漁期も9月19日まではノリ網の松島湾内への張り込みは禁止されていますが、9月6日に漁期前の漁場環境を把握する目的で、第一回目の調査・通報発行を行いました。その結果、ここ数年に比べて比較的順調に水温が低下していることが確認されました。これから毎週1～2回程度、ノリの安定生産に向け、生産者と県が一体となって、平成26年3月まで養殖通報を発行しますので、関係者の方はぜひご活用下さい。

本通報は、宮城県水産技術総合センターのホームページ及び携帯電話でもご覧になれます。

- ・ ホームページアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>
- ・ 携帯HPアドレス <http://space.geocities.jp/jkshx806/info/gyogyoushi.html>



このQRコードを携帯電話のカメラ機能（バーコードリーダー等）で撮影することにより、ホームページアドレスを簡単に取得することができます。

携帯ホームページでは調査概要、注意事項等の情報をご覧になれます。